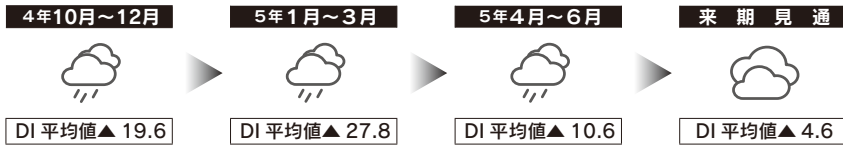


# 県内中小企業(製造業)景況動向

令和5年4月～6月期

一部に業況回復の動きが見られる

本会調査結果概要



※DI 平均値=(売上高DI+収益性DI)÷2

DI 平均値(同期比)については▲10.6となり、前回調査(5年1-3月期)の▲27.8から17.2ポイント上昇している。来期見通しにおいては6.0ポイント上昇して▲4.6となっている。

<b>&lt;概況&gt;</b>			回収率：66.8%(334社)	平均従業員数：47.8人				
売上高DI (同期比)			収益性DI (同期比)	業況DI (同期比)				
前期	今期	「増加」	前期	今期	「好転」	前期	今期	「好転」
▲12.8	0.3	+13.1P	▲42.8	▲21.4	+21.4P	▲26.8	▲9.2	+17.6P
原材料価格DI (前期比)			販売価格DI (前期比)		資金繰りDI (前期比)			
前期	今期	「下降」	前期	今期	「上昇」	前期	今期	「好転」
70.8	64.3	▲6.5P	22.8	26.2	+3.4P	▲28.2	▲14.0	+14.2P
金融機関の態度DI (前期比)			設備操業率DI (前期比)		設備投資実施率 (前期比)			
前期	今期	「緩和」	前期	今期	「上昇」	前期	今期	「上昇」
▲5.3	1.5	+6.8P	▲26.0	▲5.7	+20.3P	25.5%	31.1%	+5.6P

### 食料品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲8.8	▲10.8	19.0	8.4

同期比の売上高DIは35.8、収益性DIは2.1で、両方を合わせたDI平均値は19.0となり「薄日」模様へ転じている。来期見通しは10.6ポイントの下降で8.4となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは16.9、収益性DIは▲6.4となった。

また、雇用人員判断DIは14.8、設備操業率DIは15.5、設備投資実施率は28.8%、来期の設備投資計画率は41.3%となった。

### 繊維・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲13.3	▲8.2	▲11.9	▲21.5





同期比の売上高DIは6.6、収益性DIは▲30.4で、両方を合わせたDI平均値は▲11.9となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは9.6ポイントの下降で▲21.5となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは9.6、収益性DIは▲20.8となった。





また、雇用人員判断DIは29.2、設備操業率DIは4.1、設備投資実施率は13.3%、来期の設備投資計画率は4.2%となった。

※雇用人員判断DI = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





### 木材・木製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲66.7	▲69.5	▲42.1	▲40.9
<p>同期比の売上高D Iは▲31.8、収益性D Iは▲52.4で、両方を合わせたD I平均値は▲42.1となり「雨」模様が続いている。来期見通しは1.2ポイントの上昇で▲40.9となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲27.3、収益性D Iは▲27.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲9.1、設備操業率D Iは▲27.3、設備投資実施率は33.3%、来期の設備投資計画率は25.0%となった。</p>			





### 紙・加工品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲20.8	▲36.4	▲15.4	▲7.7
<p>同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲30.8で、両方を合わせたD I平均値は▲15.4となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは7.7ポイントの上昇で▲7.7となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲7.7、収益性D Iは▲30.8となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは15.4、設備操業率D Iは▲7.7、設備投資実施率は46.2%、来期の設備投資計画率は38.5%となった。</p>			





### 窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲32.1	▲47.3	▲36.5	▲40.1
<p>同期比の売上高D Iは▲40.5、収益性D Iは▲32.4で、両方を合わせたD I平均値は▲36.5となり「雨」模様が続いている。来期見通しは3.6ポイントの下降で▲40.1となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲38.1、収益性D Iは▲35.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは24.3、設備操業率D Iは▲30.5、設備投資実施率は22.0%、来期の設備投資計画率は23.5%となった。</p>			





### 金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲8.7	▲9.6	2.4	19.8
<p>同期比の売上高D Iは16.7、収益性D Iは▲11.9で、両方を合わせたD I平均値は2.4となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは17.4ポイントの大幅上昇で19.8となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは12.1、収益性D Iは1.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは29.3、設備操業率D Iは10.3、設備投資実施率は27.7%、来期の設備投資計画率は39.7%となった。</p>			

### 機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲20.0	▲31.2	▲20.4	▲3.9
<p>同期比の売上高D Iは▲9.1、収益性D Iは▲31.6で、両方を合わせたD I平均値は▲20.4となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは16.5ポイントの大幅上昇で▲3.9となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲7.9、収益性D Iは▲24.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは3.8、設備操業率D Iは▲20.2、設備投資実施率は40.2%、来期の設備投資計画率は39.0%となった。</p>			

### プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
9.1	▲23.1	0.0	18.4
<p>同期比の売上高D Iは5.3、収益性D Iは▲5.2で、両方を合わせたD I平均値は0.0となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは18.4ポイントの大幅上昇で18.4となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは42.1、収益性D Iは10.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲10.5、設備操業率D Iは15.8、設備投資実施率は42.1%、来期の設備投資計画率は47.1%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合